

第13期 事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

〔公社〕杉並青色申告会

《活動の概況》

1. 会 議

(1) 第13回定時社員総会の開催

令和4年6月20日(月)、杉並区立産業商工会館に於いて社員総数89名の内75名(内委任状出席者53名)が出席し、〔公社〕杉並青色申告会第13回定時社員総会を開催し提案した全議案(第1号議案「第12期事業活動報告承認の件」、第2号議案「第12期計算書類及び監査報告承認の件」、第3号議案「第13期事業計画書及び予算書報告の件」、第4号議案「理事及び監事選任の件」、第5号議案「代議員報告の件」)が満場異議なく承認可決されました。なお、第4号議案では、任期満了に伴い役員選任の結果、理事に内山勝夫氏他21名、監事3名が選任されました。また、第5号議案では代議員90名が報告されました。

(2) 新役員を選定

同日の総会后、新理事選任に伴い、理事会を開催し、会長に内山勝夫氏(重任)、副会長に飯塚郁夫氏(重任)、笠原紀一氏(重任)、納富善朗氏(重任)、荒川清氏(重任)、根本和代氏(重任)が選定されました。

(3) 理事会の開催

4回開催し、本会業務の執行の決定等につき協議しました。

(4) 常任理事会の開催

9回開催し、理事会に付議する重要な事項や業務の執行に関する重要な事項につき協議しました。

(5) 監査会の開催

2回開催し、理事の職務の執行を監査し、監査報告書を作成しました。

(6) その他会議の開催

会計会議を12回、総務組織委員会、指導税制委員会、事業広報委員会をそれぞれ3回開催しました。

2. 事 業

【公益目的事業推進に関する事業】

(1) 申告納税制度の本旨を啓蒙、啓発し、青色申告制度の普及、育成を通じて、納税道義の高揚を図り適正申告の実践を支援する事業(公益目的事業1)

① 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業

<事業の概要>

正しい記帳方法や税知識の周知を図り、「自書申告」による「適正申告の実践」を推進するため、記帳、会計、税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業。

<実施結果>

- ① 令和4年度は5月以降毎月1週間程度、新規入会者及び区民を対象に「個別記帳指導会」を開催しました。
なお、記帳指導は、指定日以外でも対象者以外の来所者にも随時実施し、記帳指導件数は延3,008件（内区民191名）でした。
- ② 国税局からの受託事業である「説明会方式による記帳指導」及び「会計ソフトによる記帳指導」を9月から12月まで延21回開催（参加者延91名、全て区民）しました。
- ③ 記帳の効率化と高度化を図るため、「ツカエル青色申告セミナー」を2回開催（参加者延6名、内区民3名）しました。
- ④ 令和4年11月1日より12月25日まで「確定申告準備指導会」を開催（参加者延1,216名、内区民63名）しました。（前年999名、内区民23名）
- ⑤ 令和4年6月28日より7月10日まで「源泉徴収指導会」を11日間（参加者延356名、内区民0名）、同年12月16日より5年1月11日まで「年末調整指導会」を13日間開催（参加者延350名、内区民0名）しました。なお、上記以外の期間に延404名（内区民0名）を随時指導しました。
- ⑥ 令和4年分所得税及び消費税の決算申告指導
 - (ア) 決算直前個別指導会を令和4年1月12日より24日まで9日間開催（参加者延335名、内区民7名）しました。
 - (イ) 令和4年分個人所得税及び個人消費税の決算申告の個別指導会を、令和5年1月25日より3月15日まで延40日間開催しました。その結果、令和5年3月15日までの指導件数は区民3件を含み4,154件（前年4,111件、内区民2名）、確定申告書提出件数は3,963件（前年3,961件）でした。
 - (ウ) 東京税理士会杉並支部所属税理士の支援を受け、令和4年2月に杉並区内の社会福祉施設を訪問し、決算申告指導会（参加者8名、全て区民）を開催しました。
 - (エ) 杉並税務署の協力要請を受け、令和5年3月1日より3月15日まで延11日間、署内1箇所に「青色（申告説明）コーナー」を開設し、役職員（延36名）が来訪者（延249名）に記帳の仕方や決算書等の記載方法の説明を行いました。なお、従事者の指導能力向上のため、青色コーナー研修会を2回開催しました。

<分析>

個別記帳指導会、決算直前指導会の参加者が減少傾向にあるのは、コロナ禍における給付金の支給が5月で終了したことが原因と考えます。

また、確定申告準備指導会が大幅に増加したのは、年内までにインボイス登録申請の相談をするよう促したためと考えます。

(参考) <3か年の指導数の推移>

	令和2年	令和3年	令和4年
個別記帳指導会	3,915名 (311名)	3,939名 (312名)	3,008名 (191名)
会計ソフトセミナー	4講座8名 (2名)	5講座12名 (5名)	2講座6名 (3名)
源泉徴収指導会	527名 (0名)	428名 (0名)	550名 (0名)
年末調整指導会	596名 (0名)	545名 (0名)	560名 (0名)
確定申告準備指導会	886名 (40名)	999名 (23名)	1,216名 (63名)
決算直前指導会	785名 (21名)	522名 (15名)	335名 (7名)
決算申告指導会	4,081名 (19名)	4,111名 (5名)	4,154名 (3名)

※括弧書きは、指導数の内区民の指導数。

<今後の取組>

インボイスに対応した記帳方法など、登録申請だけではなく業務上の注意点の周知を図り、令和5年分確定申告において混乱を招かないように努めます。

② 適正申告の実施を推進するため税務に関する相談会を開催する事業

<事業の概要>

専門家による税務相談会を開催し適正申告の実践を支援する事業。

<実施結果>

毎月第3木曜日を「無料税務相談日」(担当 東京税理士会杉並支部所属税理士。)と定め、令和4年5月から無料税務相談会を延7回開催(参加

者 32 名、内区民 0 名)しました。

<分析>

これまでの 1 回当たりの平均参加者数は、令和 2 年が 5.3 名、令和 3 年が 5.4 名、令和 4 年が 3.4 名です。

相談内容は「相続税・贈与税」に関する相談が多く、このうち 7 割の方が被相続人の立場として相談し、具体的には相続税額の試算、遺産分割の方法と節税についての相談件数が多い傾向にあります。残りの 3 割の方は相続人の立場として相談し、具体的には相続税の申告や生前贈与に関する相談件数が多い傾向にあります。

<主な相談内容>

	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
相続税・贈与税	23 件	32 件	24 件
譲渡所得	3 件	1 件	5 件
法人成り	1 件	0 件	1 件
その他	5 件	5 件	2 件
合計	32 件	38 件	32 件

<今後の取組>

参加人数の増減はありますが、「相続税・贈与税」に関心が高く、常時 7 割以上の参加率に達してることから、継続して開催いたします。

③ 青色申告制度の普及を図る事業

<事業の概要>

申告納税制度の中核をなす青色申告制度の本旨を周知し、制度選択適格者にはその選択を勧奨し、適正申告の実践を推進する事業。

<実施結果>

- ① 杉並区、杉並都税事務所、杉並、荻窪両税務署、杉並税務懇話会、荻窪税務連絡協議会と協同し、令和 4 年 10 月 30 日「第 14 回杉並納税街頭キャンペーン」を開催し、青色申告制度の普及チラシを配布しました。
- ② 杉並税務署の協力要請を受け、令和 5 年 3 月 1 日より 3 月 15 日まで延 11 日間、署内 1 箇所に「青色(申告説明)コーナー」を開設し、役職員(延 36

名)が来訪者(延249名)に、青色申告制度の説明、勸奨及び「所得税の青色申告承認申請書」の記載指導を行いました。この結果、76名の新規青色申告申請者を得ました。

- ㉓ 事務局来所者に随時青色申告制度の説明及び「所得税の青色申告承認申請書」の記載指導等を行いました。
- ㉔ 会勢拡大モデル支部活動(和泉大宮支部、方南支部)を実施し、青色申告制度に関する資料を地域の約10,000世帯に配布しました。
- ㉕ 小学生1~3年生を対象に青色申告制度などの周知を図るための「税金ボードゲーム大会」を、夏休みの自由研究企画(オリジナル黒板の作成)と併せて開催し16名が参加しました。
- ㉖ 中学生3年生を対象に「税の作文」を作成するため、ボードゲームを使った税金の計算方法と課税の公平性を説明し、作文の作成指導を専門家がを行いました。

<分析>

中学3年生の「税の作文」は、杉並税務署管轄内全ての中学校16校(昨年は5校)に、納税貯蓄組合が作文の依頼文と共にセミナーチラシを同封して1,500枚(昨年は390枚)、その他図書館、税務署などに300枚(昨年と同数)配布したこと、ホームページ過去の作文のページにセミナーのページをリンクさせるなどの改善を図ったことが、参加者増の要因と考えられます。

小学生の「夏休みの自由研究」は2回(昨年は1回)開催し、平日だけでなく土曜日も開催しましたが、平日ほど応募がありませんでした。開催日時の検討を要する必要があると考えます。

<今後の取組>

上記㉕及び㉖の事業は、周知方法の改善を図ることで参加者の増加に繋げることが出来ました。今後、中学生にはより一層税の知識を深める講座を目指し、小学生にはお金の大切さと税金の役割を理解してもらえることを目指します。

通年行う青色申告の普及活動は一定の効果あると考え、今後も継続して行います。

④ 税制、税務行政等に関する情報を提供する事業

<事業の概要>

納税者の税に対する正しい理解と実践を促進するため、税制や税務行政等に関する情報をホームページや会報、セミナー等の開催により、適宜、適正に提供する事業。

<実施結果>

- ㉑ 本会ホームページ上に、青色申告の基礎知識など税に関する最新の情報や「よくある質問 (Q&A)」等を掲載すると共に、LINE や Instagram を配信し、税に対する正しい理解の促進を図りました。なお、令和 4 年度中の本会ホームページの総閲覧数は、213,212 件、LINE の登録者数は 1,310 名、Instagram のフォロワー数は 289 名でした。
- ㉒ 税や経理等に関する各種情報を提供する情報誌「青色図鑑」を 4 回発行し、会員に配布すると共に税務署等公共機関の窓口を設置し、一般納税者に配布しました。
- ㉓ 「相続税セミナー」(参加者 35 名、内区民 3 名)、「改正税法説明会」(参加者 7 名、内区民 1 名)、「インボイス説明会」(参加者 158 名、内区民 25 名)を開催しました。

<分析>

コロナ禍の給付金等、確定申告期限の延長など税務に関する情報提供により、ホームページの閲覧総数が増加傾向にありましたが、令和 4 年はその需要がなくなったことから減少しました。

なお、LINE の登録者数、Instagram フォロワー数は増加しており、SNS による時宜を得た情報発信の効果が出ていると考えます。

また、モバイル比が年々上昇しているのも、SNS のもたらす効果は今後益々増加すると考えます。

<過去 3 年ホームページの現状>

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
総合計ページビュー	193,037	217,652	213,212
うちモバイル比	50.88%	53.35%	52.70%
総訪問件数	97,666	108,054	99,341
総合計人数	85,524	95,977	86,640
LINE 登録者数	1,036	1,134	1,310
Instagram フォロワー数	0	225	289

<今後の取組>

SNS の情報提供を今後より一層強化します。特に Instagram は若年層へのアプローチに向いているので、インボイスなど難解な税情報を分かりやすく説明するツールとして活用することを検討します。

⑤ 納税者の利便と税務行政の合理化、効率化を支援する事業

<事業の概要>

会業務の合理化、効率化は図るため、e-Tax や振替納税制度の利用促進を図る事業。

<実施結果>

① 電子申告、電子納税の利用促進を支援する事業

(ア) e-Tax の普及、推進を図るため、令和 4 年度の目標件数（所得税の送信件数）を 2,900 件に設定しました。

(イ) 上記目標に向け努力した結果、令和 4 年度の e-Tax による所得税送信件数は令和 5 年 3 月 31 日現在 2,948 件でした。他に消費税 275 件、源泉税 1,147 件で e-Tax による送信の総件数は 4,370 件でした。（前年同期、所得税 2,833 件、消費税 313 件、源泉税 1,029 件）

(ウ) なお、e-Tax の本人送信に必要な「マイナンバーカード」の取得促進策として、当会事務局内で杉並区と協働してマイナンバーカードに必要な写真撮影と印刷(無料)及び交付申請書類の記載指導、預かり、提出を通年実施したところ、38 件の「個人番号カード交付申請書」の提出がありました。

② 振替納税制度の利用促進を図る事業

年間を通じて事務局等において振替納税制度の PR 及び利用手続きの指導を行いました。

<分析>

マイナンバーカードの取得は、国の施策により国民の申請率は 70% 超えるまでとなっていることから、当会での申請は年々減少傾向にあります。

<3 か年の e-Tax とカード申請件数一覧>

	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
所得税 e-Tax 件数と e-Tax 率	2,560 件 69.3%	2,781 件 70.5%	2,948 件 74.7%
当会でのマイナンバー カード申請件数	253 件	71 件	38 件

※何れも各年度末（3 月 31 日）での件数

※e-Tax 率=所得税 e-Tax 件数/所得税確定申告書提出件数

<今後の取組>

当会でのマイナンバーカード申請件数は減少していますが、無料の写真撮影と書面による申請を希望する方が会員以外の方でもいることから、今

後も継続して行います。

また、暗証番号不明のため e-Tax 出来なかった方がいるので、暗証番号を控えておくよう周知を徹底します。

⑥ 事業者の経営や生活等に関する情報の提供に関する事業

<事業の概要>

事業者の経営や生活を支援するために専門家による説明会、講演会等を開催し、経営や生活の安定、向上に寄与する事業。

<実施結果>

事業経営の健全な発展を目的に、経営や生活等をテーマとした各種セミナー等を延 11 回(参加者 106 名、内区民 32 名)開催しました。

<分析>

シニア世代のスマホ普及率は上がっているが、使いこなせる方は多くないので、スマホ所有者の参加者が増加傾向にあります。

また、シニア世代の SNS の関心は Facebook から LINE、Instagram へと変化しつつあると考えられます。

<3 か年スマホセミナー参加者傾向>

	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
60 代	3 名	3 名	2 名
70 代	8 名	15 名	13 名
80 代	7 名	8 名	13 名
不明	8 名	0 名	8 名
合計	26 名	26 名	36 名
スマホ所有者	26 名	14 名	24 名
SNS に興味あり	1 名	12 名	15 名

<今後の取組>

今後も SNS に対するシニア世代の需要は高まると考えられるので、継続してスマホセミナー、SNS セミナーを開催します。

⑦ 事業者の経営や生活等の諸問題に対応するため相談会等を開催する事業

<事業の概要>

専門家による個別相談会を開催し、事業者の経営や生活等の安定を支援

する事業。

<実施結果>

個別事案に対応するため、弁護士による法律個別相談会を延7回開催(参加者34名、内区民0名)しました。

<分析>

これまでの1回当たりの平均参加者数は、令和2年が3.3名、令和3年が3.8名、令和4年が4.9名です。

相続関係では7割以上が被相続人の立場での相談であり、賃貸借トラブルは1件を除いて賃貸人からの相談でした。その他の相談内容は、認知症の親の後見人について、業務委託契約について、事故の営業補償について、境界線についてなどでした。

<相談内容>

	令和2年	令和3年	令和4年
相続関係	8件	14件	14件
賃貸借トラブル	12件	9件	11件
その他	0件	4件	9件
合計	20件	27件	34件

<今後の取組>

相続関係や賃貸借トラブルは、当会会員の普遍的な悩みの種であり、弁護士によるアドバイスは必要不可欠なものと考え、今後も継続して事業を行います。

⑧ 納税環境整備のため、制度改善等の請願、陳情を行う事業

<事業の概要>

納税者の声を政策に反映させ公平、公正な制度を創り、国民の自発的納税協力を可能にするため、議会等に建議、請願、陳情等をする事業。

<実施結果>

- ① 東京都議会に「小規模住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の軽減措置の継続」他2件の請願を行い、令和5年3月24日開催の都議会

本会議において、本請願はいずれも採択されました。

- ⑥ (一社)青色 21 ネットワーク研究会と協働し、小規模事業者の立場から、「令和 5 年度税制改正に関する提言」を取り纏め、財務省主税局他各関係方面に提言しました。

＜今後の取組＞

今後も小規模納税者の立場から、公平、公正な制度の確立を目指し各種要望、提言等を続けていきます。

(2) 地域の振興と健全な発展に資する事業(公益目的事業 2)

① 説明会の開催や情報の提供を行う事業

＜事業の概要＞

地方公共団体等が実施する各種の施策を地域住民に周知、浸透させる事業。

＜実施結果＞

地方財政の根幹である地方税に関し正しい情報を提供するため、固定資産税(償却資産)の申告の周知チラシを配布しました。

＜今後の取組＞

納税者の比較的関心の薄い償却資産税の周知を図るため一定の効果があったと思われるので、今後とも継続して実施します。

② 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、協力、参加する事業

＜事業の概要＞

地域の元気を創造し発展に寄与するため、地方公共団体等が主催する各種事業(行事)等に参加する事業。

＜実施結果＞

- ① 杉並区が主催する「すぎなみフェスタ 2022」に協力参加し、地域の元気を創造し発展に寄与しました。
- ② 杉並区が行う「長寿応援ポイント」事業の事業者として、事業対象となるセミナーの参加者に長寿応援ポイント 22 枚を配布し、高齢者が自らの力を発揮し、“いきいきとした高齢期“を過ごす為の応援をしました。

＜今後の取組＞

すぎなみフェスタは杉並区が主催する事業に協力参加するものあり、地域の元気を創造し発展に寄与するため、公益事業の一環として次年度も継続して協力参加します。また、長寿応援ポイントはセミナー等も継続開催するので、この事業も継続いたします。

【その他の事業（共益事業）】

（1）公益目的事業推進の基盤である会組織の維持、拡大、発展に資する事業

① 会員の増強を図る事業

<事業の概要>

会活動の賛同者を広く社会に募ると共に公益活動の基盤となる財政力を強固にするため、組織の基本である会員の増強を図る事業。

<実施結果>

- ㊸ 各支部総会を令和4年4月6日～25日の間に開催し、いずれの支部においても全議案が承認可決されました。
- ㊹ 組織の充実、拡大を図るため、会勢拡大目標を4,700名（令和5年3月31日）に定め「役員一人会員一人運動」に取り組むとともに、方南支部、和泉大宮支部を「モデル支部」に選定し会員増強運動を展開しました。
この結果、会勢拡大目標4,700名（令和5年3月31日）は残念ながら達成できませんでした。令和5年3月31日現在の会員数は4,474名、会員数は昨年同日比18名の減少となりました。
- ㊺ 会活動の情報発信力を強化し社会に会活動の周知を図り、組織強化の一助とするため、ホームページに当会主催のセミナー、相談会等のお知らせや最新ニュース等を掲載しました。
- ㊻ 役員意識と共通認識の醸成を図り、会活動の更なる活性化を図るため「役員通信」を4回発行しました。

<分析>

過去5か年の入会経路は、役員・知人の紹介とホームページがコロナ給付金申請を目的とした方たちにより増加しましたが、令和4年から減少に転じています。

また、再入会者は令和4年も多い傾向にあり、その理由は決算申告が7名、会計ソフトの記帳指導を受けるため6名、支援金申請が2名、インボイスが始まるためは2名、事業を再開したためは2名でした。

廃業後に年金や給与のみで申告する方、会員の家族が年金や給与のみで申告する方などは、直近5年間で平成30年69人、令和1年75人、令和2年77人、令和3年87人、令和4年87人となり増加傾向にあります。

一方退会者数が減少傾向あり、各項目においても概ね減少しています。

これは、青色コーナーでの入会者がいないことにより、入会したつもりがないと主張する方や良く分からずに入会手続きした方などが減少したことで、退会理由のうち「自計可能」「集金不能」「その他」が何れも減少傾向にあると考えます。

近年、高齢により記帳が困難となり「税理士に依頼する」ことを理由に退会する方が増加傾向にありました。令和4年に税理士依頼による退会が大

幅に減少したのは、30代～50代の事業者で記帳や帳票の保存など煩雑な業務を税理士に依頼した方が少なかったからであり、その背景は経済的な理由であると考察します。

<過去5か年の入会経路推移>

	30年	1年	2年	3年	4年
役員・知人の紹介	98	84	94	106	93
ホームページ	33	56	69	79	54
説明会・セミナー	21	15	20	11	12
パンフレット・会報	4	3	4	5	3
立看板	7	9	11	13	8
ポスター	1	0	2	2	4
官公庁	16	32	31	17	8
転会	0	3	9	7	4
再入会	5	14	22	16	19
通りがかり	1	5	5	7	3
記入なし	6	6	4	5	5
その他	7	12	13	17	14
小計	199	239	284	285	227
青色コーナー	277	72	0	0	25
合計	476	311	284	285	252

<過去5か年の退会経路推移>

	30年	1年	2年	3年	4年
廃業	122	88	82	73	77
営業不振	11	15	11	15	5
死亡	28	30	31	37	38
移転（転出）	24	33	31	26	23
法人成り	6	8	5	12	10
税理士関与	41	35	35	44	25
自計可能	62	79	32	42	37
集金不能	128	126	103	44	41

その他	52	47	25	20	14
合計	474	461	355	313	270

<今後の取組>

入会については、年金や給与の確定申告指導を毎年 200 件超行っている
ので、家族会員を現在の 87 人から増加する施策を講じます。

また、他の青色申告会ではクラウド会計の指導を行わないので、他の青
色申告会とのサービスの差別化を図るため、ホームページや SNS で周知に
努めます。

退会については、高齢により記帳が困難になり税理士依頼する方への対
応策を検討し、サービス提供が可能かどうかも併せて検討します。

② 機関紙や情報誌を発行する事業

<事業の概要>

会員の共通認識を醸成し情報の適切な提供を図るため、機関紙等を発行、
配布する事業。

<実施結果>

- ① 会員に会活動の浸透と情報の共有化を図るため、会員向け情報紙「あおい
ろずかん」を計 5 回発行しました。
- ② 全青色機関紙「ブルーリターン」や東青連機関紙「東青連ニュース」を
随時配布し、中央情勢等の周知に努めました。

<今後の取組>

今後も継続してインボイスを中心に税制に関することを掲載し、事業経
営に関わる支援情報は元より、生活にも関わる広い支援情報についても掲
載します。

③ 青年部、女性部の運営に関する事業

<事業の概要>

組織活動の活性化を図るため、青年部及び女性部の研修会やボランティ
ア活動等を強化し運営する事業。

<実施結果>

- ① [公社] 杉並青色申告会青年部は、令和 4 年 5 月 23 日に総会を開催し
全議案が承認可決されました。その他、各種事業を開催するため、役員
会を 4 回、税務研修会を 1 回開催しました。また、任期満了に伴い、部
長及び役員選任の結果、青年部長に木下忠氏（重任）が選定されました。
- ② [公社] 杉並青色申告会女性部は、令和 4 年 5 月 17 日に総会を開催し
全議案が承認可決されました。その他、各種事業を開催するため役員会

を6回開催しました。また、任期満了に伴い、部長及び役員選任の結果、女性部長に市村敦子氏（新任）が選定されました。

<今後の取組>

両部の活動は、当会の事業活動を円滑に進めるため大きな力となるので、事業を継続します。

今後の課題である新部員の担い手不足は、通年、両部員と事務局で会員に声を掛け、担い手を募ります。

(2) 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

① 会員の福利厚生及び親睦に関する事業

<事業の概要>

各種保険制度の紹介、斡旋や健康診断、企画旅行等を実施し、会員の福利厚生と親睦の向上に資する事業。

<実施結果>

- ① 会員の健康維持・増進のため、健康診断「青色ドック」を実施し50名が受診しました。
- ② 従来から実施している青色共済、小規模企業共済、労働保険等各種福利厚生事業の普及・拡大を図りました。

<分析>

小規模企業共済は、通年において来所した会員に指導の際に案内して周知を図っています。また、会報にて年末の駆けこみ加入のご案内を毎年行って周知し、その結果11月～12月の加入件数が多い傾向にあります。

労働保険についても時宜を得た広告掲載により周知を図りましたが、加入件数の増加には至りませんでした。

<3か年の小規模企業共済加入者数推移>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R4年	4	2	3	3	6	4	2	3	10	0	3	4	44
R3年	7	10	4	5	7	17	8	15	42	3	4	3	124
R2年	3	4	2	5	4	0	6	7	16	1	4	9	61

<今後の取組>

小規模共済は主な加入傾向が無いので、会員全体に対して事業者の加入

だけでなく、専従者の加入と増減額が何時でも手続き可能である旨の周知を図ります。

② 会員の利便に関する事業

<事業の概要>

各種物品等の頒布や事務の共同処理業務等を提供することにより、会員の利便に供する事業。

<実施結果>

- ① 会員の利便に供するため会計ソフト「ツカエル青色申告」や簡易帳簿の頒布を行いました。会計ソフトは729件の利用者数で、前年同日比51件増加しました。
- ② 会員の利便に供すると共に、帳簿の保存義務の励行を図るため「帳簿出力サービス」を実施しました。
- ③ 高齢や人手不足のため、記帳が困難な会員の利便に供するため「記帳支援サービス」（記帳代行）を実施し、適正な記帳義務の履行を支援しました。なお、令和4年度末現在の利用者数は164件（令和3年度末対比4件減）でした。
- ④ 当会顧問税理士及び東京税理士会杉並支部所属税理士の支援を受け、「譲渡所得に関する相談会」を9回開催（参加者47名）しました。
- ⑤ 会員の事業PRに供するため、会館事務局に会員事業のチラシを掲示し、会員相互の事業の紹介を行いました。

<分析>

会計ソフトの主な販売対象者は、新規入会者が約80%を占めており、過年度において新規入会者を主な対象者とした無料キャンペーンが功を奏しました。その結果、新たに令和2年に77本、令和3年に10本を販売し、令和元年度より増加しました。

<事業年度ごとの目標件数と実績件数>

事業名	利用者数・販売本数					
	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
会計ソフト	550本	582本	600本	678本	700本	729本
記帳支援	165件	158件	177件	168件	183件	164件

一方、記帳支援は新規入会者の加入割合が約65%であり、新規入会者

以外では高齢により記帳の負担を感じた方が依頼するケースが多い傾向にあります。

しかし、令和4年は新規入会者を中心に12件獲得したが、16件の方がサービスの利用をやめました。理由は下記の通りです。飲食業の廃業及び自計はコロナ禍の営業不振によるものであり、それ以外はサービス継続を促す施策を検討する必要があると考えます。

<記帳支援サービスをやめた理由>

理由	件数	業種
死亡	3件	不動産2件、大工1件
廃業	5件	飲食業3件、小売業1件、デザイン業1件
自計	5件	飲食業2件、建設業2件、講師業1件
その他	3件	法人成2件(事業)、税理士依頼1件(不動産)
合計	16件	

<今後の取組>

会計ソフトの販売は順調に増加しており、新規入会者を主として個別勧奨を行うことで今後も普及拡大を図ります。

来所が難しい高齢者や車いすの方に対して郵送での対応を始めたので、対象となる方の条件を明確にするとともに周知の徹底を図ります。

また、記帳支援サービスは飲食業の廃業及び自計はコロナ禍の営業不振によるもので対策を講じることは難しいが、それ以外はサービス継続を促す施策を検討します。

(3) 友誼団体等との連絡及び協調に資する事業

① 関係官公署との協議、連携、協調に関する事業

<事業の概要>

関係官公署との連絡、協議、協調を図り、組織の維持、拡大を図る事業。

<実施結果>

① 運営の円滑化と適切化を図るため、杉並税務署、杉並都税事務所、杉並区等と随時意見交換を行い、最新情報の収集、交換に努めました。

<今後の取組>

税制や各種制度に関する情報などを一早く入手し、会運営等の活性化にも活用するため、今後も連絡、協調に努めます。

② 関係団体との連携を図る事業

<事業の概要>

関係団体との連絡、協議、協調を図り、組織の維持、拡大を図る事業

<実施結果>

- ① (一社) 東京青色申告会連合会、(一社) 青色 21 ネットワーク研究会、杉並税務懇話会、杉彰会など関係団体と協調し、各種会議・勉強会等に参加しました。

<今後の取組>

税制や各種制度に関する情報などを一早く入手し、会運営等の活性化にも活用するため、今後も連絡、協調に努めます。

《活動状況》

令和5年3月31日現在

【会の現状】

組織	会員数等 (令和5年3月31日現在)	入会(就任)数 (令和4年4月1日～5年3月31日)	退会(退任)数 (令和4年4月1日～5年3月31日)	備考
公益社団法人 杉並青色申告会 会員数	4,474名	252名	270名	2その他(1)①⑥
公益社団法人 杉並青色申告会 役員数 (理事、監事、社員)	理事21名 監事3名 社員87名	理事3名 監事0名 社員3名	理事4名 監事0名 社員5名	内代表理事会長1名 業務執行理事5名
公益社団法人 杉並青色申告会 支部役員数	167名	0名	17名	
公益社団法人 杉並青色申告会 青年部	部員44名 役員11名	役員1名 部員0名	役員0名 部員1名	
公益社団法人 杉並青色申告会 女性部	部員56名 役員19名	役員1名 部員1名	役員0名 部員6名	
公益社団法人 杉並青色申告会 事務局				
職員9名(内男3名・女6名) (他非常勤職員12名)				

【会議開催状況】

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(延)	備考
定時社員総会	6月20日	1回	75名	内委任状53名 1(1)
理事会	6月3日、6月20日、10月31日、3月29日	4回	73名	1(3)
監査会	5月30日、10月27日	2回	6名	1(5)
常任理事会	5月26日、6月27日、7月28日、8月25日、 9月27日、10月25日、11月26日、12月16 日、3月27日	9回	53名	1(4)
会計会議	4月26日、5月26日、6月27日、7月28日、 8月25日、9月27日、10月25日、11月28 日、12月26日、1月27日、2月25日、3月 27日	12回	22名	1(6)
総務組織委員会	6月8日、9月14日、11月14日	3回	28名	1(6)
指導税制委員会	6月6日、9月12日、11月8日	3回	30名	1(6)
事業広報委員会	6月7日、9月13日、11月9日	3回	41名	1(6)

【公益目的事業】

1 申告納税制度の本旨を啓蒙、啓発し、納税道義の高揚と適正申告の実践に資する事業

(1) 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
5月11日～17日 6月6日～11日 7月9日～15日 8月1日～5日 9月5日～10日 10月5日～12日	個別記帳指導会	青色申告に必要な記帳とその方法を個別対応で指導	事務局職員	事務局	本人への郵送 HP	74名	32名	106名		0円	1,000円	2公(1)①③ 区民のうち 有料4名 無料187名
随時	同上	同上	同上	同上	HP	2,743名	159名	2,902名		0円	1,000円	
6月28日～7月8日	源泉徴収指導会	従業員及び専従者に給与を支給している事業主に、源泉徴収に係る手続き及び記帳方法を個別指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	356名	0名	356名	125%	0円	1,000円	2公(1)①④ e-Tax523件
随時						194名	0名	194名				
7月25日	新報開業者向け税務手続き説明会	開業時における提出書類、記帳や帳簿の保存義務などについて説明	事務局職員	産商館	本人への郵送	0名	3名	3名	15%	0円	0円	満足以上 2/3
8月22日	確定申告見直しセミナー	経費や控除の意外な落とし穴の発見及び確定申告の際の準備物、申告書の見方、節税について説明	事務局職員	事務局	チラシ・HP	2名	9名	11名	55%	0円	0円	満足以上 8/10
9月12日	準確定申告セミナー	事業主が死亡した場合の確定申告や届出書類について説明	事務局職員	事務局	チラシ・HP	11名	0名	11名	55%	0円	0円	満足以上 10/11
9月13日、21日、29日、10月3日、4日、11日、11月8日～10日、12月5日、8日	国税局受託記帳説明会	説明会方式と会計ソフト方式を希望する納税者に向けた記帳の説明会	事務局職員	事務局	本人への郵送		91名	91名				2公(1)①⑥
1月1日	会計ソフトを使った複式簿記説明会	会計ソフトを使って複式簿記を学ぶ	事務局職員	産商館	チラシ・HP・区報	3名	3名	6名	50%	0円	1,000円	2公(1)①④ 満足以上 5/5

開催日	事業名	事業概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
10月25日、26日	署主催記帳説明会	新規開業者、新規育成者向けの記帳の説明	事務局職員	杉並税務署	本人への郵送	23名	23名					
11月1日～12月25日	確定申告準備指導会	日々の記帳を確認すると共に、税制改正事項の周知を図る	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	1,153名	63名	600名	202%	0円	1,000円	2公(1)①④
11月10日	土地家屋調査士インボイス研修会	土地家屋調査士を対象にインボイス制度の基本的な説明	事務局職員	産商館	HP	1名	40名	41名		0円	0円	
12月7日	区民向け決算説明会	減価償却や家事按分など決算の注意点を説明	事務局職員	事務局	本人への郵送		13名	20名	65%	0円	0円	満足以上 11/13
12月13日、14日	署主催記帳説明会	新規開業者、新規育成者向けの決算の説明	事務局職員	杉並税務署	本人への郵送		53名					
12月16日～1月10日	年末調整指導会	従業員及び専従者に給与を支給している事業主に、源泉徴収に係る手続き及び記帳方法を個別指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	350名	0名	600名	58%	0円	1,000円 税 抜 け の 場 合 は、5%を 超える人数× 200円を加 算する。	2公(1)①④ eTax延624 件
随時	同上	同上	同上	同上	チラシ・HP	210名	0名	210名				
1月12日～24日	決算直前指導会	新規開業者及び決算申告が概ね3年未満の会員に対し、確定申告がスムーズに行われるよう指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	328名	7名	335名		0円	10,000円	2公(1)①④
1月25日～3月31日	決算申告指導会	令和4年度決算申告指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	4,151名	3名	4,000名	104%	0円	10,000円	2公(1)①④
2月23日	社会福祉施設にて決算申告指導	令和4年度決算申告指導	事務局職員	浴風会	チラシ・HP 区報		8名				0円	2公(1)①④

(2) 適正申告の実践を推進するため、税務に関する相談会を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
5月19日、6月23日、 7月21日、9月15日、 10月20日、11月17日、 12月15日	税務相談会	個別税務相談	東京税理士会 杉並支部所属 税理士	事務局	チラシ・HP 区報	32名	0名	42名	76%	0円	1,500円	2公(1)②

(3) 青色申告制度の普及を図る事業

開催日	事業名	事業の概要	従事員等	会場	備考
通期	青色申告奨励運動	役職員が常時機会ある毎に青色申告制度の説明と勧奨を行った	役職員	事務局他	2公(1)③④
12月8日、1月10日	青色セミナー研修会	コーナ―従事者に対する諸届・決算書作成説明	杉並税務署 署員	産商館	延23名
10月12日、11月21日	街頭キャンペーン実行委員会	キャンペーンの当日運営のための打合せ	実行委員	杉並税務署	2公(1)③④
10月30日	街頭キャンペーン	キャンペーン隊が青色申告制度普及のチラシ等を配布する	役職員	杉並区役所	2公(1)③④
11月10日～11日	税を考える週間パネル展	青色申告制度や税制についてパネル展示		杉並区役所	
12月7日	中学生 税の作文表彰式	(公社) 杉並青色申告会 会長賞の授与	会長	杉並区役所	2公(1)③④
3月1日～3月15日	青色セミナー	青色申告制度の概要・記帳方法の説明等	役職員	杉並税務署	来訪者249名、青成者76名、入会者25名 2-公(1)①⑤ (エ)、2-公(1)③④

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	定員	参加費		備考
						会員	区民			計	会員	
7月31日、8月5日	小学生1～3年生向け租税教育及び夏休み自由研究企画～お金の大切さについて学ぼう！&黒板を作ろう！～	1億円の重さの体験や働き方を知り、小学生向けボードゲームで税金の計算方法を学んでもらう。また、夏休み自由研究企画でオリジナル黒板を作成する。	職員	事務局	チラシ・HP P 区報	3名	13名	16名	20名	0円	0円	2公(1)③④ 満足以上 12/16
8月9日	中学生向け租税教育～税を知ろう！わかりやすい作文を書こう～	ボードゲームで税金の計算方法を学んでもらう。税金を理解したうえで、全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁主催の税の作文の作成指導を行う。	職員	事務局	チラシ・HP P 区報	0名	10名	10名	15名	0円	0円	2公(1)③④ 満足以上 10/10

(4) 税制等に関する情報提供事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	参加費		備考
						会員	区民		計	会員	
5月18日	インボイス説明会	インボイス制度の周知と基礎からの制度説明	事務局職員	脇田弥輝 税理士	チラシ・HP 区報	36名	0名	36名	0円	1,000円	満足以上25/36
9月17日	相続税セミナー	相続税の基本的な知識、相続税の申告までの手順を説明	事務局職員	事務局	チラシ・ HP・区報	32名	3名	35名	0円	0円	2公(1)④⑤ 満足以上 25/31
10月13日、21日、 24日	インボイス説明会(基礎編)	消費税の仕組みとインボイス制度、記載方法の変更点などを説明	杉並税務署職員、事務局職員	永福和泉区民センター、 高井戸区民センター、 産商館	チラシ・ HP・区報	53名	17名	70名	0円	0円	満足以上 41/60
10月26日、28日	インボイス説明会(応用編)	インボイス導入後の課税方式の判定基準や経理上の処理について	脇田弥輝 税理士	産商館	HP	44名	8名	52名	0円	0円	満足以上 22/26
10月19日	改正税法説明会	令和4年税制改正とインボイス制度の説明	杉並税務署 署員	産商館	チラシ・HP 区報	6名	1名	7名	0円	0円	2公(1)④⑤ 普通6/6

・LINEやINSTAGRAMなどのSNS発信を適宜行い、コロナ禍における給付金申請や税制改正事項などの掲載を行い、税情報等を提供することで税に対する正しい理解の促進を図りました。

・令和4年度中の当会のホームページ総閲覧数は213,212件。

・機関紙青色図鑑にて、シリーズで「インボイス制度について」を掲載し、情報の提供を行いました。

・会報「あおいろずかん」 「青色図鑑」を9回配布しました。

・全青色機関紙「ブルーリターン」を6回、東青連情報誌「東青連ニュース」を6回配布しました。

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(延)	備考
ホームページ検討会	5月23日、7月22日、9月9日、10月7日、11月1日、12月9日	6回	35名	

(5) 納税者の利便と税務行政の合理化、効率化を支援する事業

・令和4年度 e-Tax の本人送信は、所得税が2,948件、消費税が275件、源泉税が1,147件で、合計4,370件でした。

・杉並区役所のご協力のもと、マイナンバーカード申請に必要な写真撮影、印刷を無料で行い、申請書をお預かりするサービスを開始した結果、令和5年3月31日現在38件の申請書をお預かりして区役所に提出しました。

・年間を通じて事務局において振替納税制度を推進しました。

(6) 事業者の経営や生活等に関する情報の提供等に関する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加費		備考
						会員	区民		計	会員	
4月1日～5月31日	事業復活支援給付金サポート	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため営業自粛により、売上高が減少した方を対象に支給される支援金のサポートを行う事業。	事務局職員	事務局	HP	416名	0名	416名			
7月12日、10月24日	LINEセミナー	LINEの使い方体験会	中村オートパーツ	産商館	チラシ・HP 区報	23名	10名	33名	0円	1,000円	満足以上 21/33
7月20日、10月20日	スマホセミナー	スマホ初心者向け体験会	中村オートパーツ	産商館	チラシ・HP P 区報	18名	18名	36名	0円	1,500円	満足以上 21/36
9月20日	小売・飲食業向けインストア活用と交流会	お店の集客力を上げるためのインストア活用法、参加者同士の交流会	伊丹 恵美氏	事務局	チラシ・HP 区報	19名	0名	19名	0円	1,000円	満足以上 13/17
10月17日	葬祭セミナー	自分整理ノートの使い方と葬儀から御墓までの最新事情	JA東京中央センター レモニーセンター	産商館	チラシ・HP P	14名	0名	14名	0円	1,000円	満足以上 11/14
10月18日	女性の為の起業セミナー	扶養の範囲内で働くこと のメリット、デメリット などについて説明	職員	産商館	チラシ・HP P	0名	4名	4名	0円	0円	満足以上 4/4

(7) 事業者の経営や生活等の諸問題に対応するための相談会を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加費		備考
						会員	区民		計	会員	
5月13日、6月17日、8月4日、9月12日、10月14日、11月18日、12月9日	法律相談会	個別法律相談	杉浦 正敏 弁護士	事務局	チラシ HP・区報	34名	0名	34名	0円	0円	2公(1)⑦

(8) 納税環境整備のため、制度改善等の請願、陳情等を行う事業

事業名 (請願名)	都議会の対応	成果
「小規模非住宅用地の固定資産税、都市計画税の減免措置の継続」	「商業地等に対する負担水準の上限引き下げなど固定	令和5年3月24日「東京都
「小規模住宅用地都市計画税の軽減措置の継続」	資産税等の軽減措置の継続に関する決議」を採択	税条例の一部を改正する条
「商業地等の固定資産税等の負担水準の上限を引き下げる減額措置の継続」		例」を可決

*青色21ネットワーク研究会と協働し「令和5年度税制改正に関する提言」を取り纏め財務省主税局等関係方面に提言しました。

2 地域の振興と健全な発展に資する事業

(1) 説明会の開催や情報の提供を行う事業

- ・ 固定資産税（償却資産）の申告の周知チラシを8月に配布しました。

(2) 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、協力、参加する事業

開催（実施）日	事業名	事業内容	備考
11月4日	すぎなみフェスタ	杉並区が主催するイベントでオリジナル缶バッジ作成	2公(2)②

「杉並区長寿応援ポイント」事業につき各セミナーにおいてポイントシールを配布(22枚)

【その他の事業(共益事業等)】

1 公益目的事業推進の基盤である会組織の維持、拡大、発展に資する事業

(1) 会員の増強を図る事業

① 会員の増強を図る事業

- ・ 会勢拡大目標4,700名（令和5年3月31日）を目指し、「役員一人会員一人」運動に取り組み「運動員一人会員一人」運動に取り組み結果、令和4年度は252名が入会し、今期末4,474名となりました。また、会勢拡大運動モデル支部を阿佐谷南支部が実施し、勸奨活動を行った結果7名が入会しました。
- ・ 令和5年3月1日～15日まで杉並税務署の「青色申告説明コーナー」において、青色申告制度の普及推進とあわせて入会勸奨を実施し25名が入会しました。
- ・ 退会防止に向け、令和4年4月～8月の入会者73名に対して職員が早期接触を行った。
- ・ 令和4年度のホームページのアクセス件数は213,212件でした。
- ・ 令和4年度のHPのパナー広告は1件でした。なお、前年同日比±0件の減少でした。
- ・ 会員以外の方が参加する記帳説明会で青色申告の普及と会活動PRのため、4つ折りチラシを配布。また、年末に立看板とポスターを作成配布しました。

② 組織の充実、活性化に資する事業

- ・ 新たな広報活動として、都営バス及び杉並区コミュニティバス（すぎ丸）の社内アナウンス、ポスター掲示を始めた。
- ・ また、経済産業省に新たに組織された「女性起業家支援機構」に加入し、起業者の加入促進を図ります。

・HPに公益法人の情報公開資料として、社員総会資料等を、成しています。

・収益事業強化のため、「記帳代行」「ツカエル青色申告」「口座振替の推進」等の利用者数増加策を講じた結果、目標数に達していないものもあるが、前年を超える利用者数となった。

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
松ノ木・梅里支部総会	4月6日	1回	4名	2他(1)①②
高円寺北支部総会	4月11日	1回	7名	2他(1)①②
周辺支部総会	4月12日	1回	4名	2他(1)①②
阿佐谷北支部総会	4月13日	1回	7名	2他(1)①②
高円寺支部総会	4月14日	1回	9名	2他(1)①②
和田支部総会	4月15日	1回	9名	2他(1)①②
和泉・大宮支部総会	4月19日	1回	9名	2他(1)①②
和泉1・4丁目支部総会	4月19日	1回	2名	2他(1)①②
阿佐谷南支部総会	4月20日	1回	5名	2他(1)①②
堀ノ内支部総会	4月21日	1回	12名	2他(1)①②
高井戸・浜田山支部総会	4月22日	1回	6名	2他(1)①②
成田支部総会	4月22日	1回	6名	2他(1)①②
高円寺南支部総会	4月22日	1回	4名	2他(1)①②
方南支部総会	4月25日	1回	4名	2他(1)①②
永福・下高井戸支部総会	4月25日	1回	10名	2他(1)①②
支部長会	8月2日、3月29日	1回	33名	
永福下高井戸支部役員会	10月24日	1回	7名	
阿佐谷北・南合同支部役員会	11月16日	1回	15名	
和泉大宮・和泉1・4丁目支部合同支部役員会	11月17日	1回	10名	
高円寺北・高円寺南・成田・周辺支部合同支部役員会	11月18日	1回	17名	

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
高井戸浜田山・永福下高井戸合同支部役員会	11月22日	1回	12名	
高円寺支部役員会	11月24日	1回	8名	
和田・松ノ木梅里・堀ノ内・方南合同支部役員会	11月25日	1回	19名	

(2) 機関紙や情報誌を発行する事業

- ・会報「青色函鑑」を4回、「あおいろずかん」を5回発行しました。
- ・全青色機関紙「ブルーリタレン」を6回、東青連機関紙「東青連ニュース」を6回配布しました。

(3) 青年部、女性部の運営に関する事業

- ・青年部、女性部とも法人の公益目的事業活動（青色申告制度の普及など）に参加し、事業活動の支援を行いました。

① 青年部

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
通常総会	5月23日	1回	33名	内委任状7名 2他(1)③④
役員会	6月24日、9月13日、11月9日、1月13日	4回	29名	2他(1)③④
税務研修会	11月1日	1回	7名	
新年会	1月13日	1回	9名	

② 女性部

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
通常総会	5月17日	1回	46名	内委任状32名 2他(1)③⑥
監査会	4月5日	1回	5名	
執行部会	4月19日	1回	7名	
役員会	4月19日、5月12日、8月4日、9月26日、11月26日、1月20日	6回	45名	2他(1)③⑤
新年会	1月20日	1回	9名	

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（名）	備考
お茶の淹れ方セミナー	10月6日	1回	11名	
貨幣博物館見学	10月25日	1回	8名	
社会福祉協議会感謝状表彰	11月30日	1回	1名	

2 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

(1) 会員の福利厚生及び親睦に関する事業

① 福利厚生に関する事業

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（名）	加入件数等（令和5年3月31日現在）
青色生命共済				902口
東青連傷害保険・がん保険				傷害保険 417口 がん保険 76口
小規模企業共済				28件 3月末掛金937,000円 新規44口（124口）、増額21口（36口）※括弧内は前年度分
東京青色交通傷害保険				個人：7口 家族：7口
東京青色自転車保険				個人：107口 家族：206口
青色ドック	6月22日	1回	50名	2他(2)①②
日帰りバス旅行実行委員会	1月18日	1回	5名	

【労働保険料】

	令和4年度 徴収決定額 (A)	事業主からの 徴収額 (B)	政府への 納付額 (C)
第1期労働保険料 (令和3年度確定不足分含)	5,796,324	10,656,638	5,787,874
第2期労働保険料	4,556,078	2,165,179	4,547,528
第3期労働保険料	4,556,078	2,165,179	4,547,528
延滞金	0	0	
追徴金	0	0	
合計	14,908,480	14,986,996	14,882,930

政府よりの還付金 (D)	0
事業主への返還金 (E)	104,066

事務組合保管額 (B) + (D) - (C) - (E)	0
滞納保険料額 (A) - (C)	25,550

【一般拠出金】

	令和3年度 徴収決定額 (A)	事業主からの 徴収額 (B)	政府への 納付額 (C)
一般拠出金	15,807	15,807	15,807

滞納拠出金額 (A) - (C)	0
------------------	---

(2) 会員の利便に関する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費	備考
						会員	区民				
5月19日～20日	労働保険更新	労働保険年度更新	事務局職員	事務局	ハガキ・HP	13名	13名				
10月14日、11月16日、22日、12月2日、12日、22日、1月11日、12日、13日	譲渡相談会	不動産の売却に関する譲渡所得の計算	当会顧問税理士・杉並税理士会所属税理士	事務局	チラシ	47名	47名	54名	87%	0円	
1月18日～24日	役員特別決算申告指導会	令和4年度決算申告指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	48名	48名	84名	82%	0円	

- ・ 記帳が困難な小規模事業者等の記帳を低廉な費用で支援しました。また記帳支援サービスの普及を図った結果、令和5年3月31日現在164件となり、前年同日比4件減少しました。
- ・ 当会から全会員へ郵送する際に会員のチラシを有料で同封するサービスを周知した結果、本年度は1件でした。
- ・ 令和4年度の帳簿入力サービスの利用件数は19件でした。なお、前年同日比+6件でした。

- ・ 「ソカエル青色申告」ソフトの普及拡大を図った結果、令和7年3月31日現在729件となり、前年同日比51件増加しました。
- ・ 中小事業者の労働保険の事務代行（126件）を行っています。また、建設業一人親方の労働保険を47件の事務代行を行っています。
- ・ 日本政策金融公庫と連携して運転資金及び設備資金の融資の斡旋を行いました。

3 友誼団体等との連絡及び協調に資する事業

(1) 関係官公署との連絡、協調に関する事業

令和4年7月12日杉並税務署幹部の着任挨拶の際、青色申告制度・e-Taxについて意見交換をしました。

(2) 関係団体との連携を図る事業

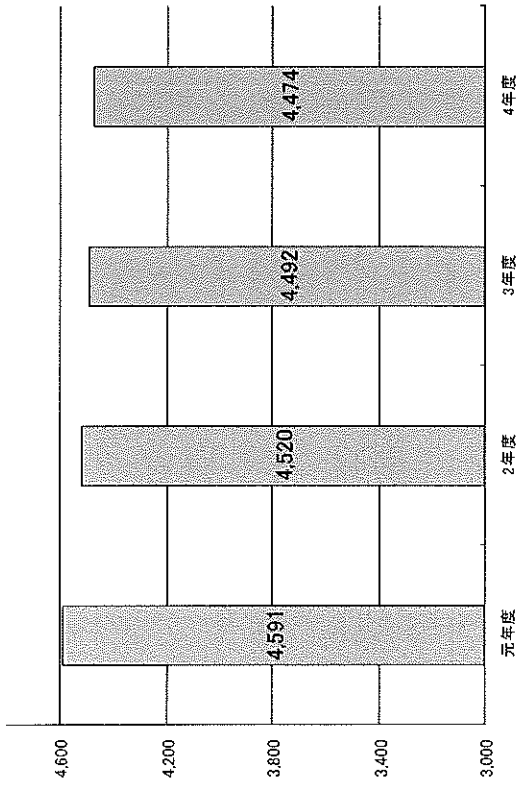
(i) 青色申告会関係

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
東青連総会	6月7日	1回	1名	
東青連共済会総会	6月16日	1回	2名	
東青連局長会議	4月8日、7月6日、11月29日	3回	3名	
東青連企画室会議	7月27日、9月2日、10月3日、6日、11月4日	5回	5名	
東青連署表敬訪問	5月20日	1回	2名	
板橋会との意見交換	9月12日	1回	2名	
武蔵府中会との意見交換	9月20日	1回	2名	
東青連理事会	12月20日	1回	1名	
東青連第3B局署会合同協議会	10月5日	1回	2名	
東青連第3B定例会議	12月7日	1回	2名	
東青連新年賀詞交歓会	1月12日	1回	1名	
青色21ネットワーク理事会	4月15日、6月1～2日、8月10日、9月12日	3回	10名	
青色21ネットワーク税制研究会	4月21日、6月1～2日、7月20日、11月15日、12月20日	5回	10名	
青色21ネットワーク研究会総会	11月25日～26日	1回	5名	

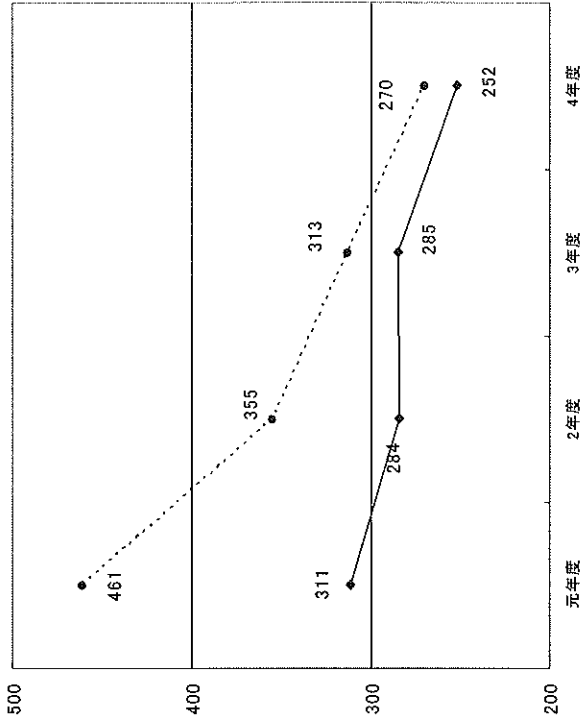
(ii) その他

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(延)	備考
杉並税務懇話会	6月3日、6月8日、8月2日、10月7日、1月12日	5回	9名	
街頭パレード打合せ	6月14日、9月22日	2回	2名	
田中区長を励ます会	4月14日	1回	1名	
社会を明るくする運動	5月13日	1回	1名	
杉並区長との面談	8月8日	1回	3名	
杉並税務署長との意見交換	9月7日	1回	5名	
納税表彰式	11月11日	1回	22名	
都税事務所表彰式	11月25日	1回	2名	
社会を明るくする運動	12月19日	1回	1名	
杉並区新年会	1月4日	1回	4名	

会員数の推移

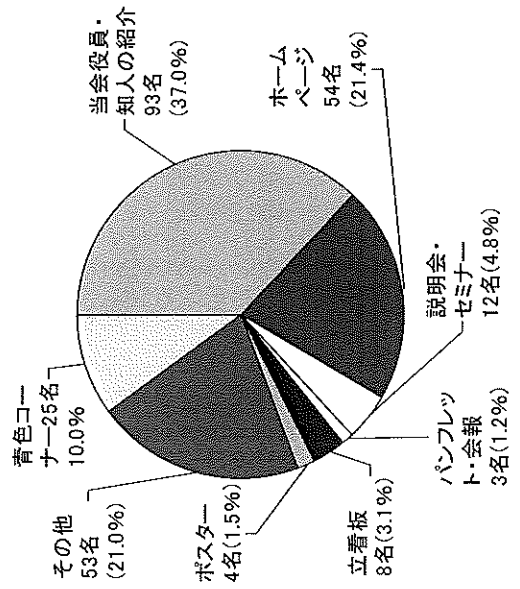


入・退会者の推移



※ は会員数

入会理由(令和4年4月1日～5年3月31日)



退会理由(令和4年4月1日～5年3月31日)

